



社会福祉の向上と地方 自治の振興

お やま だ し ろ
小 山 田 四 郎

(80歳)

住所

仙北郡西仙北町

小山田氏は、長年にわたり秋田県更生保護援護協会副会長、秋田至仁会会長を歴任し、刑余者の保護収容施設の充実、犯罪予防等刑余者の更生保護に努めるほか、松寿会理事長として視覚障害老人や寝たきり老人のための特別養護老人ホームを設置し、老人に明るく楽しい生きがいの場を提供するなど、本県社会福祉の向上に大きく貢献している。

また、昭和22年以来、32年間にわたり村長及び秋田県議会議員として地方自治の振興に貢献した。



地下資源の開発

やま
山 下 しろ
四 郎

(74歳)

住所

秋田市

山下氏は、昭和19年秋田鉱山専門学校教授に就任以来、物理探鉱技術の研究開発に努め、我が国で初めての地震探鉱、重力探鉱により小坂鉱山、花岡鉱山等の新規大規模黒鉱鉱床の発見に尽力するとともに、電気探鉱により大館市大滝温泉地域の湧泉機構を解明するなど、本県地下資源の開発に大きく貢献している。

また、長年にわたり秋田大学鉱山学部長、同鉱業博物館長、秋田県産業教育審議会委員等を歴任し、産業教育の振興、科学技術の発展に寄与している。



郷土史の研究と編さん

はら
原

たけ
武 お
男

(70歳)

住所

秋田市

原氏は、長年にわたり郷土史の研究と資料の発掘収集に努めているほか、旧秋田藩主佐竹家の旧蔵文書等郷土文献の体系的文類を行い、本県近世史研究の基礎づくりに寄与した。

また、「秋田県文化史年表」や「秋田巷談」等の著書を出版したほか、「秋田県史」の編さんや、秋田藩政史料「国典類抄」の翻刻、刊行に参画するなど、本県郷土文化の発展に大きく貢献している。



箏曲の普及指導

おお ば けい こ
大 庭 景 子

(70歳)

住所

横手市

大庭氏は、昭和4年箏曲家宮城道雄氏に師事し、以来今日まで50年余りにわたり宮

城社箏曲の習得に研さんを積み、大師範の職格を受けたほか、県内全域に宮城社琴教

室を開設し、数多くの門下生の指導育成に尽力している。

この間、昭和35年から秋田県宮城会会長、昭和43年から東北宮城会副会長及び宮城

会本部評議員を歴任し、また、中央から演奏家を招いて宮城道雄追善演奏会や各種邦

楽演奏会を県内で開催するなど、本県箏曲の普及発展に大きく貢献している。



医療及び保健衛生の向上

まえ 前 た 多 とよ きち 豊 吉

(68歳)

住所

秋田市

前多氏は、昭和24年秋田県立中央病院に着任以来、同病院副院長及び院長として県

民医療の向上に努めるとともに、県民の悲願であった秋田大学医学部の誘致に際して

は、関係機関に積極的に働きかけその実現に貢献したほか、同附属病院の初代院長に

就任するなど、本県の医療体制及び教育基盤の整備、充実に尽力した。

また、昭和49年から秋田県成人病予防協会会长として成人病の撲滅を期するため、

県民皆検診事業を強力に推進し、その実績が全国的に高く評価されるなど、本県の医

療及び保健衛生の向上に大きく貢献している。



婦人の地位の向上

と の づか
土 濃 塚 イ マ

(67歳)

住所

北秋田郡合川町

土濃塚氏は、昭和15年以来、地域社会発展のため婦人会活動の重要性を認識して婦人の結束を提唱し、各地婦人会の結成に尽力したほか、長年にわたり北秋田郡地域婦人会連合会会长、秋田県地域婦人団体連絡協議会副会長等を歴任し、婦人会活動の充実発展に努め、婦人の地位の向上に大きく貢献している。

また、民生児童委員、母子福祉協力員、少年保護育成委員等を歴任し、母子家庭の自立更生指導と要保護児童の福祉の向上にも寄与している。